

今後の行財政改革の方向性等についての意見交換

(第1回懇話会における意見(抜粋))

- 歳入増が見込めない中での効率化は必要

- 効率化を進める中で、新しい行政のスタイル、そういう方向性が議論できれば有意義

- ・市町村合併後の県全体の取組、県・市町村との関わりについて、もう一度議論する必要
 - ・行政サービスの質を落とさないようにやっていくためにも、県と市町のしっかりした連携が必要

- ・県民の皆様が、企画の段階から、また価値を生み出すような段階から参加して、予算立てを行っていくような、そのような新しい施策の仕組みの提案
 - ・NPOの活動ももっと対等に、協働という形で知恵を出し合っていくような形で進めていくことが必要